



平成 19 年 8 月 1 日

各 位

会 社 名 ゲンキー株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤永 賢一
(J A S D A Q ・ コード 2772)
問合せ先
役職・氏名 取締役総務部長 山形 浩幸
電 話 0776 - 67 - 5240

平成 19 年 6 月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成18年8月1日の決算発表時に公表いたしました平成19年6月期（平成18年6月21日～平成19年6月20日）の通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1．平成 19 年 6 月期 連結通期業績予想の修正（平成 18 年 6 月 21 日～平成 19 年 6 月 20 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	30,000	1,200	430
今回発表予想（B）	28,860	1,133	574
増減額（B - A）	1,139	66	144
増減率（％）	3.8	5.6	33.7
（ご参考）前年実績	24,436	934	372

2．平成 19 年 6 月期 個別通期業績予想の修正（平成 18 年 6 月 21 日～平成 19 年 6 月 20 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	30,000	1,150	400
今回発表予想（B）	28,853	1,064	535
増減額（B - A）	1,146	85	135
増減率（％）	3.8	7.4	33.8
（ご参考）前年実績	24,436	904	353

3. 修正の理由

この度の通期業績予想の主な修正理由は、売上高につきましては、新規出店数が計画に対して、2店舗不足したことや一部店舗の出店遅れが発生したことにより、売上高は288億60百万円(連結通期：前年同期比118.1%)となる見込みです。経常利益につきましては、新ポイントカード制度を全店舗に本格導入したことに伴い、新たに販売管理費へポイント引当金(1億90百万円)を計上しましたが、経常利益は11億33百万円(連結通期：前年同期比121.2%)と過去最高益を更新する見通しであります。当期純利益につきましては、当初、4店舗の減損会計による特別損失を想定しておりましたが、業績が好調なことから、うち2店舗の減損損失を計上することがなくなったことで、当期純利益は574百万(連結通期：前年同期比：154.3%)と過去最高益を更新する見通しです。

以上

(注) なお、この資料に記載されております業績見通しにつきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて算出しております。従いまして、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。